



平成 26 年 10 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ  
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一  
(コード番号: 6264 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久  
(TEL. 0996-64-2900)

### 平成 26 年 9 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 26 年 9 月度の月次受注残高情報を開示いたします。

#### 記

#### 1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	105	66.6%	12.4%	98.4%
F P D 分野	40	25.5%	△28.1%	△22.6%
その他分野	12	7.9%	△8.1%	184.9%
合計	158	100.0%	△3.2%	44.4%

#### 2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	H25.10月	11月	12月	H26.1月	2月	3月
半導体分野	59	64	63	67	72	70
F P D 分野	72	68	62	39	8	49
その他分野	29	64	121	219	191	61
合計	161	197	248	325	272	181

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
半導体分野	80	84	89	77	94	105
F P D 分野	47	58	71	67	56	40
その他分野	21	43	62	31	13	12
合計	149	186	222	176	163	158

### 3. 月次受注残高の概況

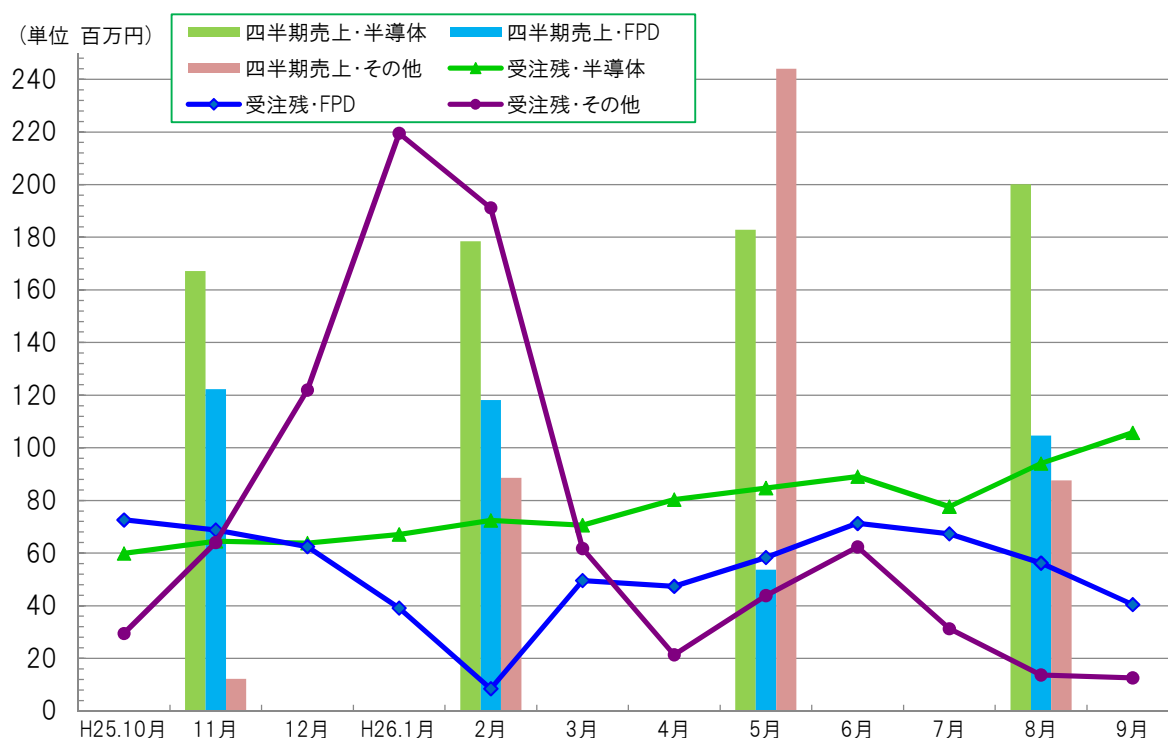
平成26年9月末の受注残高は、半導体分野においては、受注が順調に推移したことから対前月増減率で12.4%増、対前年同月増減率では98.4%増の105百万円となりました。FPD分野においては、受注、出荷検収ともに低調に推移し、対前月増減率で28.1%減、対前年同月増減率では22.6%減の40百万円となりました。その他分野におきましては、リピート受注がありながらも出荷検収が進み、対前月増減率は8.1%減、対前年同月増減率では184.9%増の12百万円となりました。これらの結果、平成26年9月末の受注残高は、対前月増減率3.2%減、対前年同月増減率44.4%増の158百万円となりました。

今後の見通しとしましては、半導体分野では、主要な分野で回復基調が続くなか、受注品種の拡大によって受注高および売上高の増加傾向は続く見込みです。FPD分野では、引き合いは出始めながらも、実際の受注が拡大し始めるのは年末近くとなる見込みであり、当面は低調な状態が続く見通しです。また、その他分野においてもリピート受注を継続的に確保できる見通しを持っております。

全般的には、概ね好調な市場環境が続くなかで売上高は高水準を維持しながらも、半導体以外の分野が一時的に停滞したことで受注残高は減少しました。しかしながらiPhone6の販売好調など市場の追い風もあり、復調傾向が出始めております。このような環境のなかで、社内生産性の改善と協力企業との取引拡大により生産能力を高め受注拡大を目指します。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短いか当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。